

1. 交付金事業の名称 原子力・エネルギー教育支援事業
2. 交付金事業の事業主体 鹿児島県
3. 交付金事業の実施場所 鹿児島県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要な以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

熱陰極式クルックス管を整備し、活用した。

イージーセンス及びセンサのセット、ペルチェ素子霧箱、太陽焦熱炉を整備し、活用した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 1,348,820 円

交付金充当額 1,348,820 円

6. 交付金事業の成果及び評価

・当事業により原子力・エネルギーについて生徒等の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標 80%に対して実績 80%だった。

実験器具・実験材料の整備事業を実施したことにより、教科書だけでなく実験を行うことで、原子力・放射線等に関する正しい知識を身につけることができ、興味関心が高まり、理解が促進された。

・原子力・エネルギーに関する教育への環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標 80%に対して実績 80%だった。

本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として実験器具・実験材料の整備が促進されたと評価できる。